

「八ヶ岳ふれあいキャンプ」の実施結果について

1. ねらい 八ヶ岳の大自然を生かした野外体験活動を通して、いきいきとした日常生活を送るための動機づけや学校生活の再開などへつながる機会を提供する。
2. 日程 2011年(平成23年)8月25日(木)～27日(土)
3. 場所 藤沢市八ヶ岳野外体験教室
長野県南佐久郡南牧村海ノ口字西手原 2239-142
4. 対象 不登校や学校を休みがちな児童・生徒
5. 参加費 3,500円(食事代 3,100円、活動費 400円)
6. 交通機関 藤沢市借り上げバス使用(往復)
7. 引率・指導スタッフ
 - ・ 教育指導課指導主事 1名
 - ・ スクールカウンセラー 1名
 - ・ 藤沢市八ヶ岳野外体験教室職員 室長 指導員 1名
 - ・ 付添看護師 1名
 - ・ 学生ボランティア 3名
8. 教育委員 4名
9. 参加した児童・生徒
 - ・ 小学生 1名 中学生 5名 計 6名
10. 日程概要
 - ・ 8/20(土) 事前説明会 (3名出席)

*仕事の都合等で出席できなかった生徒・保護者には家庭訪問を行い、説明した。

・ 8 / 25 (木)

- 8 : 00 市役所本館前集合
- 12 : 00 双葉SAで昼食
- 14 : 00 体験教室着、入所のつどい
- 15 : 30 夕食作り (カレー) → 19 : 00 野外炊事終了
- 19 : 30 入浴
- 21 : 00 振り返り
- 22 : 00 消灯・就寝

・ 8 / 26 (金)

- 7 : 00 起床
- 7 : 30 朝採り野菜収穫 (とうもろこし)
- 8 : 30 朝食作り
- 9 : 30 川遊び (杣添川)
- 10 : 30 山のご飯づくり (昼食) づくり
- 12 : 30 美鈴池へ出発
- 13 : 00 美鈴池で昼食
- 13 : 30 ウォークラリー開始 ヒュッテでソフトクリーム
- 14 : 30 体験教室着
- 16 : 00 夕食作り (豚丼) → 19 : 00 野外炊事終了
- 19 : 30 FTCのキャンプファイヤー見学、参加
- 20 : 00 入浴
- 22 : 00 消灯・就寝

・ 8 / 27 (土)

- 7 : 00 起床
- 7 : 30 食堂で朝食
- 8 : 30 片付け・清掃
- 9 : 30 昼食 (チャーハンとスープ) づくり
- 11 : 30 昼食、後片付け
- 12 : 30 退所のつどい
- 13 : 00 体験教室出発
- 13 : 30 JR最高地点でソフトクリーム
- 18 : 00 市役所到着、解散

・ 9月下旬 事後の指導・支援

参加した児童生徒の家庭訪問を定期的に行い、学校復帰に向けた適切な支援を実践する。

12. 成果と課題

成果

- ・ 今回の野外体験活動（野外炊事、ウォークラリー、農業体験等）や集団生活（寝食を共にする）を通して、参加児童生徒が自己肯定感や自信を身に付けた。
- ・ 集団活動の中で、互いに助け合い、自身の関わり方を調整しながら過ごす中で、緩やかではあるが、参加児童生徒がコミュニケーション能力や行動力を身に付けた。
- ・ 学生ボランティアから参加した子どもたちの人間関係がより深まったという言葉もあり、3日間での育ちが見られた。
- ・ 参加した子どもたちからは「来年も行きたい！」という言葉が返ってきた。

課題

- ・ 参加した子どもたちは小学校4年生から中学校3年生の6名という少人数であるが、個々の児童生徒が抱えている問題は実にさまざまである。したがって、キャンプに対する適応能力にも幅があり、キャンプに来るだけでも十分という段階からすべてのプログラムに目標を持って参加できる段階まで、様々な参加状況であった。そうした状況を踏まえ、個々の児童生徒の能力に対応した指導・支援を考えていく必要がある。
- ・ 今回初めての事業ということもあり、どんな子どもたちがどのくらい集まってくるのかが見えず、どのようなプログラムを用意すればよいのか、計画を立てることが困難であった。今後はキャンプの指導方針を事前にスタッフ全員で十分に検討していく必要がある。
- ・ 各学校へは校長会・教頭会・スクールカウンセラーを通して周知をしたが、十分に情報が伝わっていなかったように思う。今後は有効的な周知方法を検討していきたい。